

福島県多面的機能支払第三者委員会 第6回委員会議事録（概要版）

1 日 時 平成29年5月16日（火） 13:30～15:30

2 場 所 福島県福島市 杉妻会館 石楠花

3 出席委員 塩谷委員長、懸田副委員長、河嶋委員、佐藤委員、細谷委員
（委員長、副委員長以下五十音順）

4 報告事項

（1）平成29年度の予算と制度改正について

事務局より、平成29年度の予算と制度の改正内容について、資料1をもとに説明した。

5 議 事

（1）平成28年度の実施状況について

事務局より、平成28年度の実施状況について、資料2をもとに説明した。

委員の意見：少子高齢化が進む中で、活動に参加できなくなる人たちも出てくる。集落戸数の維持、若者の移住などを考える必要があると思う。

（2）中間評価の取りまとめ結果等について

事務局より、昨年度より、国において作業の進められている多面的機能支払制度の中間評価について、各都道府県の中間評価結果（案）（資料3-1）及び中間評価骨子（案）（資料3-2）をもとに説明した。

また、昨年度行った市町村アンケート結果により、抽出された課題等について、資料3-3により説明した。

委員の意見：いかにリーダーが大切かということを改めて感じている。しかし、高齢化によりリーダーが不在になり中断せざるを得ない場所もある。復活よりも今後の維持が重要になると考えている。

（3）平成29年度の実施について

事務局より、平成29年度の実施見込みについて、資料4-1をもとに説明した。

また、平成29年度の実施方針（案）について、資料4-2により説明し、了承された。

（4）平成29年度第三者委員会の開催計画について

平成29年度の開催予定と次回（第5回）の現地調査について、調査の視点と候補地について提案し、今後具体的な地区選定を検討することが了承された。